



令和4年 9月 1日 (木)  
 安謝 こども園  
 園長 糸数 由美子  
 TEL・862-0387  
 FAX・862-2255  
<https://www.vuiukvo.com/>

日	行事
1 木	安全点検
2 金	
3 土	
4 日	
5 月	9:00~視力検査 (5歳児のみ)
6 火	体育 (そら)
7 水	
8 木	空手①
9 金	弁当会
10 土	
11 日	
12 月	9:00~聴力検査 (5歳児のみ)
13 火	体育 (はな)
14 水	避難訓練
15 木	
16 金	リズム①
17 土	
18 日	
19 月	敬老の日
20 火	体育 (そら)
21 水	安謝小学校就学時健診
22 木	空手② 曙小学校就学時健診
23 金	秋分の日
24 土	
25 日	
26 月	身体測定
27 火	体育 (はな)
28 水	
29 木	誕生会
30 金	リズム②

※講師の都合や、感染症の状況などで、活動日程が変更になる事もあります。予めご承知おきください。

**【10月の予定】**

・運動会 (小学校合同) 10月30日 (日)  
 ※後日詳しくお知らせします

**【11月の予定】**

・8日 (火) ~ 10日 (木) 令和5年度新入園児受付



夏の花『ひまわり』も咲き終わり、秋の気配が感じられるようになってきました。ひまわりの種を見つけ、喜んで集めている子ども達です。

お休みしていたお友達も園生活のリズムを取り戻していくためにご家庭とも連携を図っていきたく思います。

保護者の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

今月は 体を十分に動かしながら、友達と楽しく遊びを展開していきたいと思ひます。

保護者の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

**指導のねらい**

**【4歳児・5歳児共通】**

☆身近な人への感謝の気持ちやお年寄りにいたわりの気持ちを持つ

☆友達とつながりを深めながら、色々な遊びや活動に意欲的にとり組む



**【4歳児】**

☆体を動かして遊ぶ楽しさを味わう

**【5歳児】**

☆友達と力を合わせたり競ったりしながら、クラス皆で気持ちが繋がることを体験する

**家庭との連携 (ご協力願ひ)**



☆生活リズムを整えましょう。

(早寝・早起き・朝ごはん・挨拶)を大切にしましょう。

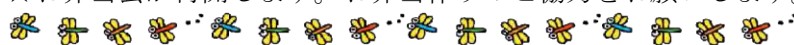
☆引き続き検温・健康観察シートの記入をよろしくお願い致します。

☆安全面の配慮から、年間を通してお子さんを玄関まで送って来てください。正門を通して園の出入口まで送迎してください。

☆夏の疲れが出てくる時期です。ご家庭でも適度な休息と水分補給をお願いします。

※9月に予定していた祖父母お招き会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

☆お弁当会が再開します。お弁当作りのご協力をお願いします。



**【就学時健康診断について (5歳児)】**

・安謝小学校の就学時健診は9月21日 (水) の予定です。

・先日配布しました承諾書と通知書 (緑のハガキ) をこども園に提出してください。(9月2日まで)

※原則、各校区 (指定校) にての健康診断となります。

・保護者の方の承諾をいただいたうえで、こども園実施の健康診断結果を利用させていただく事ができます。承諾を頂くと、当日は健康診断の健診を受けず、事後指導のみ親子で参加する事になります。

※こども園の検査結果の利用に承諾せず、当日健診を受ける場合、保護者同伴で、時間厳守で会場にお越しください。

※事後指導 (面談のみ) の方は、後日配布予定のお手紙に記入されている時間に間に合わせて、小学校に来てください。

**(校区外~曙小校区~の園児の方へ)**

・曙小学校の就学時健診は9月22日 (木) の予定です。

※こども園の検査結果の利用に承諾せず、当日健診を受ける場合、保護者同伴で、時間厳守で曙小学校にお越しください。

・詳しくは個別でお知らせ致します。

※尚、校区外から隣接した小学校に入学希望の園児は、隣接校選択制について予めご確認ください。(こども園、教育委員会学務課)

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、健診や事後指導 (面談) の方法や状況が変更になることも予想できます。予めご承知おき下さい。



**安謝っこのつぶやき...『どうしてかな?』**

たくさんの種ができてきたひまわりの花を見て、Mさんが目を大きく開きながら、ひと言...「植えた時には1つの種だったのに、どうしてこんなにたくさんの種になったんだろうね?」確かに!!

それを聞いていたSさんは...

「土の中で栄養をたくさんもらって増えたかもね!」と答えていました。

皆で考えるきっかけになったエピソードです。

小さな疑問「どうして?」を大切に受け止めていきたいと思ひます。

